科目ナンバリング	U-LAS22 10001 SO48						
授業科目名<英訳>	フランス語ＩＡ（文法） 再履修クラス F1161 Elementary French A Re-take class			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　西山　教行		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語及びフランス語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	火4	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

1 フランス語でコミュニケーションをするのに必要な文法の基礎を学ぶ。
2 フランス語の文法学習を通じて多極的世界観を身につける。
(1)フランス語と日本語・英語との相違点に気づく。(複言語学習)
(2)フランス語を話す国民の文化や思考法を知る。(複文化学習)

[到達目標]

１）文法を身につけ、フランス語を読んで理解できるようにする。
２）発音と綴り字の関係を学び、フランス語を声にだして読めるようにする。
３）フランス語を話すための基礎力を身につける。

[授業計画と内容]

この授業では今年度の前期分（1~8課）を学習します。
1 教材は全部で20課ある。各課は、冒頭の複言語・複文化に関係している「テキスト」と文法事項の説明と練習問題で構成されている。
2 授業時間だけでは、フランス語の文法をマスターすることはできない。授業時間外にもネット上でも自律学習する。ひとつの課につき教室外でも60分から90分の自律学習をする必要がある。
3 授業は、CALL教室で教師とともにする学習と教室外でする自律学習のブレンデッド形式で行う。

4 毎回1課ずつ進み、各課の終了後に小テストを行う。小テストは自己採点する。
なおこの授業はフィードバックを含めて15回の授業です。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

成績評価は、３回行う試験（中間テスト2回、最終テスト1回）と課題の提出に基づいて行う。評価の委細は授業にて説明する。

[教科書]

大木・西山・グラズイアニ『三訂版　グラメール・アクティーヴ　―文法で複言語・複文化―』（朝日出版社）ISBN:978-4-255-35305-0

（関連ＵＲＬ）

http://www.tosa.media.kyoto-u.ac.jp/fr/menu.html(グラメール・アクティーヴ)
http://text.asahipress.com/text-web/france/active_call/call_fr/gaf/index.html(『グラメール・アクテイーヴ』に準拠する文法確認と確認練習)

[授業外学修（予習・復習）等]

授業時間外にもネット上でも自律学習する。ひとつの課につき教室外でも60分から90分の自律学習をする必要がある。授業では、教科書の他に各自上記のサイトからダウンロードした教材（補助教

フランス語ＩＡ（文法） 再履修クラス F1161(2)へ続く↓↓↓

フランス語ＩＡ（文法） 再履修クラス F1161(2)

材と確認練習)を使う。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]